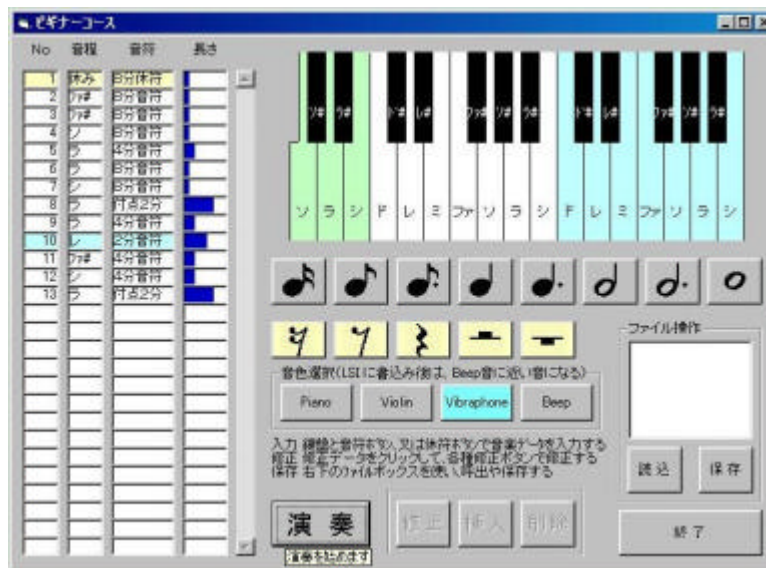


1. ものづくりの中の情報活用教材「めざまメロラック」

第1学年では「技術とものづくり」の題材として「めざまメロラック＝デジタル時計つき木工ラック」(pho.1)を設定した。旧木材加工領域で製作題材としていた自由設計の木工ラックに、デジタル時計キットを組み込んだ。このキットでは、半導体部品の取り付けおよびはんだづけの作業を行うとともに、生徒が楽譜をもとに専用ソフト(pho.2)によりパソコンで作成しためざましメロディのデータをICチップRAMに焼き込むことができる。旧電気領域にあたる内容の製作実習を行うとともに、情報基礎領域の内容であるパソコンソフトの利用、特にチップにデータを焼き付けるという日常のパソコンの使用では行われぬ操作を体験することができた。



pho.1 めざまメロラック生徒作品



pho.2 めざましメロディ入力ソフト